

図 26.11 *Mycobacterium fortuitum* 感染症
a: 20 歳代女性. 腹部に広範囲な皮下硬結を認め, 切開により大量に排膿した. b: チール・ネルゼン染色. *Mycobacterium fortuitum* が赤く染まっている (矢印).

5. ブルーリ潰瘍 Buruli ulcer

Mycobacterium ulcerans および *M. ulcerans* subsp. *shinsuense* 感染症. 丘疹や皮下結節で初発し, 急速に大きな潰瘍を形成する. 近年日本でも報告が増えている.

C. らい菌によるもの *Mycobacterium leprae* infection

ハンセン病 leprosy, Hansen's disease ★

Essence

- らい菌による感染症で, 主に皮膚と末梢神経を侵す. 感覚低下を伴う局面が特徴的.
- 病変部の菌量により, PB 型 (少菌型) と MB 型 (多菌型) に分類される. MB 型はらい菌に対する細胞性免疫が弱い重症型であり, 菌が増殖して全身に結節などを形成する.
- 治療は DDS を含む多剤併用療法.

病因

らい菌 *Mycobacterium leprae* による抗酸菌感染症である. 親子間などの濃厚接触を契機に, 微小外傷や気道粘膜を介して乳幼児期に感染が成立すると考えられている.

症状・分類

皮膚病変の数と病変部の菌量によって, PB 型 (paucibacillary, 少菌型) と MB 型 (multibacillary, 多菌型) に分類される (表

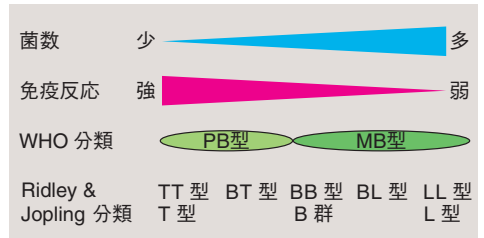


図 26.12 ハンセン病の分類と菌数, らい菌に対する細胞性免疫との関係